公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	かんがエール		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 5日		2025年 2月 5日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	67	(回答者数) 63
○従業者評価実施期間	2025年 1月 5日		2025年 2月 5日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	毎日清掃を行い、通路を広く通れるようの整理整頓を心掛けている。	部屋全体が明るく温かみのある空間になるように考えていきます。
2	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	スタッフ間で情報を共有してプログラムが固定化されないようにチームとしてプログラムを立案している	研修や会議をブラッシュアップしていきスキルアップをしていく
3	こどもは安心感をもって通所していますか。	日々楽しく通所してもらえるようにイベントや楽しめる取り組みを考えている。	イベントやプログラムのアイデアをもっと出していき意見を活発化させていく

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	機会が少ないのですが交流を働きかけていく	交流できるようなプログラムを考える
2	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	運営規定等の読み合わせをもっと丁寧に行っていく	もっと見やすくわかりやすくしていく
3	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	ニーズと時間の問題でなかなか開催できていない	保護者様のご意見を取り入れ開催ができるようにする